

STOP戦争

はをるな
イラクを攻撃するな
ブッシュ



査察を開戦の口実にするな！

国連安保理は米英提案のイラクに対する強制査察の決議 1441 を採択しました。この決議は本末転倒です。戦争をしかけているのはアメリカです。戦争をしかけられているのはイラクです。ところが決議は戦争に突き進むアメリカを止めもせず、イラクを一方的に非難し、主権を無視した強制査察を要求するのです。アメリカはこの決議を口実に戦争に持ち込もうと狙っています。私たちはアメリカに戦争をさせないことこそ第一だと思います。

何の罪もないイラクの子どもや人民を犠牲にするな

戦争になればイラクの被害ははかりしれません。数十万人の人が殺されます。アメリカには戦争をしかけて人々を殺す何の根拠も何の大儀名分ありません。アメリカと国連は湾岸戦争後 12 年にわたって経済制裁を押しつけ、すでに百万人も子どもや老人がそのために命を落としています。湾岸戦争で撃ちまくった放射性の劣化ウラン弾で国中が汚染されています。もうこれ以上イラクの人々を殺すなと声を上げるべきです。

日本政府は戦争に一切協力するな

日本はこんな汚い人殺しの戦争に協力してはなりません。小泉首相は戦争への協力を検討していますが、とんでもないことです。憲法を無視してイージス艦や P3C を送るのではなく、インド洋から自衛艦を呼び返し、戦争のために在日米軍基地を使わせないことこそしなければならないことです。

アメリカの戦争拡大と日本の有事法制に反対する署名事務局

ホームページ <http://www.jca.apc.org/stopUSwar/>

〒580-0023 大阪府松原市南新町 3-3-28 阪南中央病院労働組合気付

FAX 072-331-1919 e-mail: stopuswar@jca.apc.org

2002/11/17

核が使われたら400万人が死に 使わなくても45万人が殺される

イギリスの医師の団体MEDACTの見積もりより

アメリカの対イラク戦争でとんでもない被害が

イギリスの反核医師グループ MEDACT (メダクト) は最近アメリカがイラクに戦争をしかければどのくらいの被害が出るのかを見積もりました。その結果はとんでもない数字です。もしバグダッドに核攻撃が行われたら400万人が殺されます。これはありそうもない仮定ではないのです。現にアメリカ自身が先制攻撃を戦略にし核攻撃のオプションを持つと言いつけているのです。

たとえ核が使われなくて通常戦争が行われても45万人もの人が殺されるのです。しかも、砂漠の中で戦争が行われた湾岸戦争とは違い、今度は攻撃されるのは都市住民です。何の罪もない子どもや住民を巻き込み大量の犠牲を出すことがわかっているのに、戦争を始めさせてはなりません。一人一人が反対の声を上げて、始まる前に戦争を食い止めなければなりません。

下の表は MEDACT (<http://www.medact.org/tbx/pages/sub.cfm?id=556>) が発表した被害見積もりです。

戦争の犠牲者

バグダッドで

イラク兵士の死者	2千 - 5万人
イラク兵士の負傷者	6千 - 20万人
イラク市民の死者	2千 - 5万人
イラク市民の負傷者	6千 - 20万人
同盟軍(米英軍)の死者	100 - 5千人
同盟軍の負傷者	410 - 21万人
死者の合計	1万2千 - 10万5千

バスラ、ディヤラ、キルクーク、モスル等で

イラク兵士の死者	1200 - 3万人
イラク兵士の負傷者	3600 - 12万人
イラク市民の死者	1200 - 3万人
イラク市民の負傷者	3600 - 12万人
同盟軍(米英軍)の死者	60 - 3千人
同盟軍の負傷者	180 - 1万2千人
死者の合計	7400 - 6万3千

戦争後3ヶ月以内の死者

イラク市民の死者	4千 - 6千
内戦による市民の死者	2万人
難民の死者	1万5千 - 3万人
5歳以下の乳幼児の過剰死亡	2万3500
戦争後の健康被害による死者	20万人

核兵器が使われた場合 390万人

(バグダッドだけが核攻撃された場合でも307 - 361万人)